

令和5年1月20日

関係機関長 殿

鹿児島大学学術研究院理工学域工学系長

木下 英二

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学術研究院理工学域工学系では、下記の要領により教員を募集することになりました。つきましては、ご多用のところ恐縮ですが、貴職関係者への周知方ならびに適任者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人員 助教 1名
2. 所属 学術研究院理工学域工学系
3. 主担当 大学院理工学研究科工学専攻化学生命工学プログラム  
工学部先進工学科化学生命工学プログラム
4. 専門分野 高分子物理化学、高分子表面・界面解析、高分子ダイナミックス、生体モデル高分子  
またはそれらに関連する分野
5. 応募資格 (1) 博士の学位を有しているか、または着任予定時期までに取得見込みの方  
(2) 上記専門分野に基づき、多糖および関連高分子の構造解析、物性・機能評価、バイオメティックス、グリーンサステイナブルマテリアルへの応用などを担当できる方  
(3) グローバル人材育成と地域貢献人材育成に対応できる方  
(4) マテリアルズインフォマティックスに経験のある方を歓迎しますが、必須ではありません。
6. 勤務形態 常勤  
任期5年間（更新なし）
7. 着任時期 決定後、できるだけ早い時期
8. 提出書類 (1) 教員資格審査調書  
様式は本学工学部のホームページからダウンロードしてください。  
<https://www.eng.kagoshima-u.ac.jp/> → <企業・一般>  
→ <教員資格審査調書 記載要領><教員資格審査調書>  
記載要領をよく読んで記載してください。該当するものがない項目は「該当なし」と記入してください。  
(i) 表紙（氏名のみ記載してください）  
(ii) 教員資格審査名簿  
(iii) 履歴書（右上に写真を貼ってください）  
(iv) 業績調書  
1. 教育

2. 研究（業績は現在から順に年次を過去にさかのぼって記入してください。  
また、最近5年間のものは概要を記載してください。）

3. 管理運営及び社会活動

(v) 審査付き論文の内訳（件数を記載してください）

(2) 主要論文3編以内の別刷（コピー可）

(3) その他の特記事項があれば、それを記載したもの

(4) 参考となる意見を伺える方2名の氏名と連絡先

（所属、メールアドレス、電話番号）

9. 応募締切日 令和5年3月10日（金曜日）必着

（ただし、適任者が決まり次第、早く終了することがあります）

10. 選考方法 提出された書類などにより一次選考を行い、研究についてのプレゼンテーションと質疑などにより二次選考を行います。二次選考の日程は、令和5年4月1日（土曜日）あるいは令和5年4月2日（日曜日）を予定しています。

11. 書類送付先 〒890-0065 鹿児島市郡元1-21-40

鹿児島大学大学院理工学研究科 教員選考委員会

（研究科・工学系総務課総務係気付）選考委員長 田巻 孝敬 宛

(1) 応募書類は書留で、表に「教員応募書類」と朱記して送付願います。

(2) 特に希望する連絡先（通信先）があれば、その旨を明記してください。

(3) 応募書類は原則として返却しません。なお、応募においてご提供いただいた個人情報、本学の規定に従って適切に管理し、採用選考以外の目的には使用いたしません。

12. 問合せ先 工学専攻 化学生命工学プログラム

（工学部 先進工学科 化学生命工学プログラム）門川 淳一

TEL: 099-285-7743

Email: kadokawa@eng.kagoshima-u.ac.jp

13. その他 (1) 本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っています。このため、本公募による採用・登用に当たっては、能力等が同等であれば女性を優先いたします。支援内容の詳細（取組み、各種制度、相談体制）については、下記ホームページをご覧ください。

（鹿児島大学男女共同参画推進センター

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsuhime/>）

(2) 本学は年俸制を導入しており、採用後は年俸制が適用されます。

(3) 採用後は、化学生命工学プログラム機能高分子化学研究分野の所属になります。

(4) コロナ禍のため、状況によっては二次選考の面接は遠隔面接となる可能性があります。面接の詳細は、対象者に別途連絡いたします。